



## はじめに

e\*meters をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。これは Windows 7 対策版 e\*meters アップロードソフトのインストール時における注意点をまとめたものです。Windows 7 にアップロードソフトをインストールされる場合は、必ずお読みくださいますようお願い申し上げます。

## 1. インストール方法

Windows 7 対応版のアップロードソフトをインストールする場合は、**旧版を必ずアンインストールしてから、インストールするようにしてください。**旧版をインストールしたまま Windows 7 対策版をインストールした場合、正常にインストールすることができません。

旧版をアンインストールする前に、まず e\*meters アップロードソフトの常駐を解除してください。

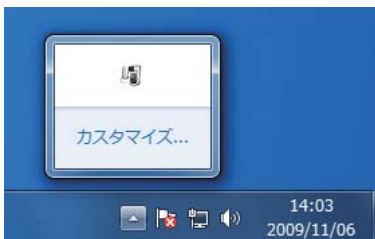


図 1

図 1 に示す e\*meters アップロードソフトのアイコンをダブル・クリックすることにより e\*meters アップロードソフトの常駐解除を始めることができます。常駐を解除後、「コントロールパネル」の「プログラム」から旧版アップロードソフトをアンインストールしてください。

Windows 7 対策版のインストールは、旧版と同様ダウンロードした「emeters\_setup.exe」を実行することにより行われます。「emeters\_setup.exe」が開始したら、表示される指示に従ってインストールしてください。

なお、インストール後は、次の項目は初期化されますので再設定が必要となります。

- ① アカウントとパスワード
- ② e\*meters アップロードソフト作業フォルダ
- ③ プロキシ・サーバの設定情報 (設定された方のみ)

※ 旧版をアンインストールせずにインストールしてしまった場合は、次の手順で再度インストールを行なってください。

- ① アップグレード・インストールしたままの状態、アンインストールを行う。
- ② 再度インストールを行う。

## 2. インストールの確認方法

Windows 7 対策版のインストールが正常に完了したかどうかを次の方法で確認することができます。

まず、エクスプローラでインストール先のフォルダ (デフォルトは、C:\¥Program Files¥Bridgestone Cycle¥emeters) を開きます。「emeters.exe」というファイルがありますので、そのファイルの「プロパティ/詳細」を参照下さい。

ファイルバージョン (図 2 の赤枠) が「1.0.9.0」になっていれば、Windows 7 対策版が正常にインストールされたことを示しています。※旧版のファイルバージョンは、「1.0.7.0」です。

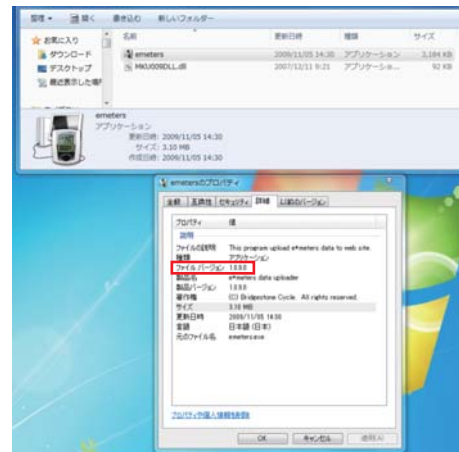


図 2

## 3. 注意点

<スリープからの復帰について※>

Windows 7 にかぎらず、Windows XP、Windows Vista の場合でも同様ですが、スリープから復帰した際、e\*meters アップロードソフトが e\*meters の接続を認識できない場合があります。もし、このような現象が確認された場合、パソコンの再起動を行なってください。再起動後、e\*meters の接続認識を回復することができます。

※この現象はハードウェアの組み合わせによりますので、必ず起こり得るというものではありません。